

きょうざい  
ドラマ教材 1 「むちゅうになりすぎない」

① いくつかのへや

はは  
母 「もうねなさい」

いくつかん 「はあい」

キツネ 「もうちょっとでクリアできるよ、やめないで  
クリアしようぜ」

オウム 「ネヨウ！ネヨウ！」

② いくつかのへや

いくつかん 「もうねむくてだめだあ、ねよう」

③ つぎの朝<sup>あさ</sup>

オウム 「おはよう！おはよう！」

④ いくつかのへや

いくつかん 「ああ、ねむいなあ」

いっくん 「どうしてこんなにねむいのかなあ」

いっくん 「もしつづけてたら、おきれなかったかも。」

いっくん 「ねてよかったあ」

### ⑤ <じかんがまきもどる>

いっくん 「もし、ねてなかったらどうなったのかなあ」

### ⑥ いっくんのベッド

キツネ 「おい！おきろよ！ゲームクリアしようぜ」

### ⑦ ねねちゃんへんしん！

ねね 「へんしん！」

ねね 「ねてるんだから、じゃましないで！」

### ⑧ いっくんからのといかけ

いっくん 「ぼくはどうすればよかったのかな」

いっくん 「ねないでゲームつづけたかったことない？」

いっくん 「つづけたいだけつづけたら、どうなっちゃうんだろう？」

⑨ <まとめ>

いっくん <sup>げんき</sup> 「元気であるためには、ねることがだいじだよ」

いっくん 「すきなだけやっていると、やめたくてもやめられなくなっちゃうよ」

きょうざい  
ドラマ教材 2 「むだづかいはやめよう」

①ねねちゃんのゲームがめん

キツネ 「ポイントたまった？ガチャできるよ」

ねね 「やってみよう」

オウム 「ヤメヨウ！ヤメヨウ！」

②ねねちゃんのゲームがめん

キツネ 「ひっかかるかなあ」

③ねねちゃんのゲームがめん

ねね 「なかなかあたらないなあ」

キツネ 「もう<sup>すこ</sup>少しで<sup>あ</sup>当たるからもっとやろう！」

オウム 「ヤメロ！ヤメロ！」

④ねねちゃんのへや

ねね 「もうやめた！」

ねね 「のこったポイントでアイテムこうかんしよ

うっと」

### ⑤ くじかんがまきもどる>

ねね 「あのままつづけてたら、わたしはどうなったの？」

### ⑥ いったくんへんしん！

いったくん 「へんしん！」

いったくん 「ポイントぜんぶつかって、<sup>あ</sup>当たるとはかぎらないだろ！」

### ⑦ ねねちゃんからのといかけ

ねね 「もしあそこでやめなかったら、どうなっていたのかなあ」

ねね 「わたしはどうすればよかったのかなあ？」

ねね 「ガチャやくじって、そんなにかんたん<sup>あ</sup>に当たるのかな？」

⑧ <まとめ>

ねね 「ポイントをぜんぶつかっても、<sup>あ</sup>当たりが<sup>で</sup>出る  
とはかぎらないよ」

ねね 「ポイントやお<sup>かね</sup>金<sup>かた</sup>の<sup>き</sup>つかい方に<sup>き</sup>気をつけよう」

きょうざい  
ドラマ教材 3 「あんぜんにつかうために」

① いくつかのゲームがめん

いくつか 「ランクアップしたいなあ、どうしたらいいんだろう」

② いくつかのゲームがめん

キツネ 「やり方<sup>かた</sup>はここに出<sup>で</sup>てるよ」

いくつか 「見<sup>み</sup>てみたいなあ」

③ いくつかのゲームがめん

キツネ 「見<sup>み</sup>ろ！見<sup>み</sup>にこい」

オウム 「ヤメロ！ヤメロ！」

④ いくつかのゲームがめん

いくつか 「あれ？見<sup>み</sup>れないや」

キツネ 「え？なんで？」

いっくん 「やっぱり、<sup>じぶん</sup> <sup>ちから</sup> 自分の力 でがんばろう！」

いっくん 「もし、<sup>み</sup> 見れてたらどうなったのかなあ」

### ⑤ <じかんがまきもどる>

(ニセモノのがめんにだまされてしまったいっくん)

いっくん 「え？こわいよー！」

### ⑥ ねねちゃんへんしん！

ねね 「へんしん！」

ねね 「そんなことにならないように、フィルタリングでブロックしたのよ」

### ⑦ へんしんねねちゃん

ねね 「わるいことしちゃだめでしょ」

キツネ 「うわあー」



## ⑧ いったんからのといかけ

いったん 「フィルタリングがぼくをまもってくれたんだね」

いったん 「みんなが<sup>いま</sup>今つかっているきかいにもフィルタリングが<sup>はい</sup>入っているか、おうちの<sup>ひと</sup>人に<sup>き</sup>聞いてみよう」

## ⑨ <まとめ>

いったん 「フィルタリングはみんなをまもるためにあるんだ。」

いったん 「おうちの<sup>ひと</sup>人にきちんとせっていしてもらおう」

きょうざい  
ドラマ教材 4 「かりていることをわすれないで」

へや  
ねねちゃんの部屋

ねね                    かあ                    み  
「お母さん、アニメ見たいから、スマホかり  
るね！」

でんわ  
①電話がなる

オウム                「デンワ！デンワ！」

でんわ  
②電話がなる

ねね                    「でなくてもいいかな？」

キツネ                き                    き  
「切っちゃえ！切っちゃえ！」

③ねねちゃんのへや

はは                    なに                    でんわ  
母                    「ねねちゃん、何か電話なかった??」

ねね 「あっ…」

#### ④ <じかんがまきもどる>

ねね 「<sup>でんわ</sup>電話がなったら、どうすればよかったんだろ  
う」

#### ⑤ いったくんへんしん！

いったくん 「へんしん！」

いったくん 「か<sup>き</sup>つてに切<sup>き</sup>っていいわけないだろ！」

いったくん 「<sup>はは</sup>お母さんの<sup>でんわ</sup>電話<sup>し</sup>なんだから知らせよう！」

#### ⑥ ねねちゃんのへや

ねね 「<sup>かあ</sup>お母さん <sup>でんわ</sup>電話！」

<sup>はは</sup>母 「まあ、ありがとう」

## ⑦ねねちゃんからのといかけ

ねね 「もしお母<sup>かあ</sup>さんに知ら<sup>し</sup>せないでいたらどう  
なったかな。」

ねね 「かりてつかうときに気<sup>き</sup>をつけなくちゃいけな  
いのは、どんなことかな」

## ⑧<まとめ>

ねね 「電話<sup>でんわ</sup>やメッセージはもちぬしにとってだいじ  
なもの」

ねね 「あとまわしにしないで、きちんと知ら<sup>し</sup>せよう」

# ドラマ教材 5 「ルールをきめてつかおう」

## ① 公園でゲームをしている二人

ねね 「そろそろ帰る時間だよ、おわりにして帰ろう」

いっくん 「そうだね、帰ろうか」

## ② キツネがあらわれる

キツネ 「まだだいじょうぶだよ、明るくないか」

いっくん 「もう少しつづけていいかな」

キツネ 「もっとあそぼうよ！」

## ③ 公園

はは 母 「ごはんよー」

こうえん  
④ 公園

いっくん・ねね「帰<sup>かえ</sup>ろう」

ねね 「ちょっとおそくなっちゃったね」

⑤ <じかんがまきもどる>

ねね 「もし、もっとあそんでいたら…」

はは  
母 「なにしてるの！ 早<sup>はや</sup>く帰<sup>かえ</sup>ってらっしゃい！」

⑥ いっくんへんしん！

いっくん 「へんしん！」

⑦ 公園

いっくん 「あぶないから明<sup>あか</sup>るくしてあげるよ」

キツネ 「わあ！ くらくてこわいよ！ おいていかないで  
くれー」

## ⑧ねねちゃんからのといかけ

ねね 「もっとあそんでいたらどうなってしまったの  
かな？」

ねね 「きまりをまもるためにはどうすればいいの  
かな？」

## ⑨<まとめ>

ねね 「おうちの<sup>ひと</sup>人ときめたことはきちんと<sup>まも</sup>守ろう」

ねね 「<sup>じかん</sup>時間がおそくなると<sup>いえ</sup>家の<sup>ひと</sup>人がしんぱいする  
よ」

ねね 「スマホやゲームも<sup>じかん</sup>時間をきめてつかおう」

## ドラマ教材 6 「声をかけてくる人に気をつけて」

### ① 公園でゲームをしているねねちゃん

キツネ 「あの子かな」

### ② 公園

キツネ 「ねねちゃんだよね」

ねね 「あ、このおにいちゃん？」

キツネ 「うん、そうだよ」

キツネ 「ともだちになった子にゲームのポイントあげ  
てるんだ、おいだよ」

オウム 「イクナ！イクナ！」

### ③ 公園

キツネ 「こっちに来て」



④ <じかんがまきもどる>

⑤ いったくんへんしん!

いったくん 「へんしん!」

⑥ へんしんいったくん

いったくん <sup>なに</sup>「何してる!」

キツネ <sup>なに</sup>「何もしてないよ」

⑦ ねねちゃんからのといかけ

ねね 「わたしの<sup>なまえ</sup>名前が<sup>なん</sup>何でわかったのかな」

ねね 「ゲームの中<sup>なか</sup>のともだちって<sup>ほんとう</sup>本当に<sup>し</sup>知ってる  
<sup>ひと</sup>人？」

⑧ <まとめ>

ねね 「ゲームはあったことのある<sup>ひと</sup>人とやろう」

ねね 「知らない<sup>し</sup>人<sup>ひと</sup>にさそわれたらことわろう」

ねね 「こまったときは<sup>おとな</sup>大人<sup>ひと</sup>の人に話そう」

# ドラマ教材 7 「しゃしんのやりとりにき気をつけて」

## ① こうえん公園でゲームをしているいっくん（ゲームがめん）

キツネ 「いっしょにやらない？」

いっくん 「いいよ」

キツネ 「こうするとクリアできるよ」

## ② いっくんのゲームがめん

いっくん 「あ、できた！ありがとう」

キツネ 「いま今どこでやってるの？ いえ家？」

いっくん 「ううん、こうえん公園」

## ③ いっくんのゲームがめん

キツネ 「しゃしんをとっておくってよ」

オウム 「ダメ！ダメ！」

いっくん 「カシャッ！」（カメラのおと音）

#### ④キツネのゲームがめん（しゃしんがのっている）

いっくん 「おくったよ」

キツネ 「あ、ここか！知<sup>し</sup>ってるばしょだ」

#### ⑤<sup>こうえん</sup>公園のいっくん

いっくん 「へんじこないけど、まっいいか」

#### ⑥にげるキツネ

キツネ 「ぎゃー！」

いっくん 「あのひと、なんでないてにげたんだろう？」

#### ⑦くじかんがまきもどる>

キツネ 「しゃしんをとっておくってよ」

#### ⑧ねねちゃんへんしん！

ねねちゃん 「へんしん！」

ねね 「しゃしんはわたさないわ！」

キツネ 「わーっ」

### ⑨ いったんからのといかけ

いったん 「ねねちゃんがおどかしてくれなければどう  
なったの？」

いったん 「なんでわるい<sup>ひと</sup>人にばしょがわかったのかな  
あ」

### ⑩ <まとめ>

いったん 「知らない<sup>ひと</sup>人に、しゃしんをおくっちゃダメ」

いったん 「しゃしんからいろいろなことがわかるんだよ」

いったん 「とくに<sup>じぶん</sup>自分のいるばしょ、<sup>いえ</sup>家のことなどを<sup>し</sup>知  
らせないで」

いったん 「わるい<sup>ひと</sup>人につれて行かれちゃうことがある  
よ」

きょうざい  
ドラマ教材 8 「よく分からないむせんワイファイは  
あぶないかも」

## 道を歩いているいっくん

いっくん 「ああ、どこかでゲームできないかな？」

### ① こうえん公園

いっくん 「あっ、こうえん公園のベンチにみんなあつまってる」

いっくん 「ここならゲームがつながるんだ」

オウム 「アブナイ！アブナイ！」

### ② いえキツネの家

キツネ 「みんなつながったな！しめしめ！こいつらの  
ゲームきをこわしてやろう！」

こうえん  
③ 公園

いっくん 「あれ、ゲームできなくなっちゃった」

いっくん 「なんでできないんだあ！」

④ <じかんがまきもどる>

⑤ ねねちゃんへんしん！

ねねちゃん 「へんしん！」

ねね 「むせんワイファイをわるいことにつかっちゃ  
ダメ！」

キツネ 「うひー」

こうえん  
⑥ 公園

ねね 「ほかのひとの<sup>いえ</sup>家のむせんワイファイに、かっ  
てにつないじゃダメでしょ！」

## ⑦ いったんからのといかけ

いったん 「どんなむせんワイファイならあんぜんなのかな？」

## ⑧ <まとめ>

いったん 「どこでつかえるかをしらべてみよう」

いったん 「ワイファイマークがあるところをさがそう」



## ドラマ教材 9 「パスワードは大切」

### ① いくつかのゲームがめん

キツネ 「うまくいってる？」

いくつか 「ううん、うまくいかない」

キツネ 「アイテムをつかうといちどにけせるよ」

いくつか 「やってみる」

キツネ 「<sup>あお</sup>青いボタンだよ」

### ② いくつかのゲームがめん (ゲームクリア)

いくつか 「できた！ありがとう」

キツネ 「また<sup>おし</sup>教えてあげるね！」

キツネ 「ひひひ なかよくなれたぞ！」

### ③ いくつかのゲームがめん

キツネ 「アイテムたまった？」

いくつか 「うん！ありがとう」

キツネ 「ねえキミ<sup>なん</sup>何さいなの？」

オウム 「ヒミツ ヒミツ」

いっくん 「7さいだよ」

キツネ 「小さいのにすごいね」

キツネ 「たんじょうびはいつ？」

いっくん 「12月12日<sup>がつ にち</sup>だよ」

#### ④パスワード入カ<sup>にゅうりよく</sup>がめん

キツネ 「たんじょうびは12月12日<sup>がつ にち</sup>、とわかったぞ。  
これがパスワードかな？」

キツネ 「IDは、なまえの「いっくん」をローマ字<sup>じ</sup>にして……っと」

キツネ 「ログインできたぞ。アイテムいただきだ！」

#### ⑤いっくんのゲームがめん

いっくん 「アイテムがないよー！」

## ⑥ <じかんがまきもどる>

いっくん 「どうしてアイテムがなくなっちゃったんだら  
う」

## ⑦ ねねちゃんへんしん！

ねねちゃん 「へんしん！」

ねね 「たんじょうびはひみつよ！」

ねね 「フラッシュ！！」

キツネ 「うわあー」

## ⑧ いっくんからのといかけ

いっくん 「なんでパスワードがわかったのかな」

## ⑨ <まとめ>

いっくん 「パスワードを聞<sup>き</sup>かれても教<sup>おし</sup>えちゃダメ」

いっくん 「パスワードを<sup>し</sup>知られると、わるいことされ  
ちゃうよ」

いっくん 「パスワードにはたんじょうびや<sup>でんわ</sup>電話ばんごう

をつかわないでね」

いっくん 「ゲームひとつひとつにちがうパスワードをつ  
けよう」

きょうざい  
ドラマ教材 10 「ニセモノにだまされない」

①ねねちゃんのゲームがめん

メッセージ 「ポイントがたまりました。ボーナスブロック  
をあげます」

ねね 「え？ボーナスブロック？ほしい！ほしい！」

②ねねちゃんのゲームがめん

ねね 「やったー！」

③ねねちゃんのゲームがめん（ニセモノ）

ねねちゃんがゲームをつづけていると

キツネ 「ポイントがたまりました。ボーナスブロック  
をつかいますか」

ねね 「これもほしい！」

オウム 「チガウ チガウ」

④電話ばんごうの <sup>にゅうりよく</sup>入 <sup>か</sup>カ <sup>がめん</sup>がめん

キツネ 「ボーナスブロックをつかう <sup>ひと</sup>人は <sup>なまえ</sup>名前と <sup>でんわ</sup>電話  
ばんごうを <sup>い</sup>入れてください」

ねね 「電話ばんごうは <sup>でんわ</sup>お <sup>はは</sup>母さんのでいいかな」

キツネ 「ねねちゃん <sup>い</sup>というのかあ」

⑤ねねちゃんのゲームがめん

ねね 「あれえ <sup>い</sup>こんどは光るブロックふえないなあ」

⑥ねねちゃんのへや

<sup>はは</sup>母 「ねねちゃん <sup>でんわ</sup>なんかへんな電話がかかってき  
たわよ」

<sup>はは</sup>母 「だれかに <sup>でんわ</sup>電話ばんごう <sup>おし</sup>教えた？」

⑦<じかんがまきもどる>

ねね 「どうしよう！ <sup>き</sup>きのう、<sup>おし</sup>聞かれて教えちゃった

けど。また電話<sup>でんわ</sup>かかってきたらやだなあ 』

### ⑧ いったくんへんしん！

いったくん 「へんしん！」

いったくん 「ニセモノのがめんでだまそうとしてもダメ！」

いったくん 「フラッシュ！！」

キツネ 「うわあー」

### ⑨ ねねちゃんからのといかけ

ねね 「どんなところに<sup>き</sup>気をつければよかったのかなあ？」

### ⑩ <まとめ>

ねね 「わるい<sup>ひと</sup>人が、みんなの<sup>たいせつ</sup>大切なじょうほうをねらっているよ」

ねね 「ニセモノのがめんでじょうほうをぬすまれちゃうんだ」

ねね

「いつもとちがうことがあったら、<sup>き</sup>気をつけて  
ね」